

港鯨城会

第38号 令和元年6月

港鯨城会のスローガン

高齢者の健康と安全生活



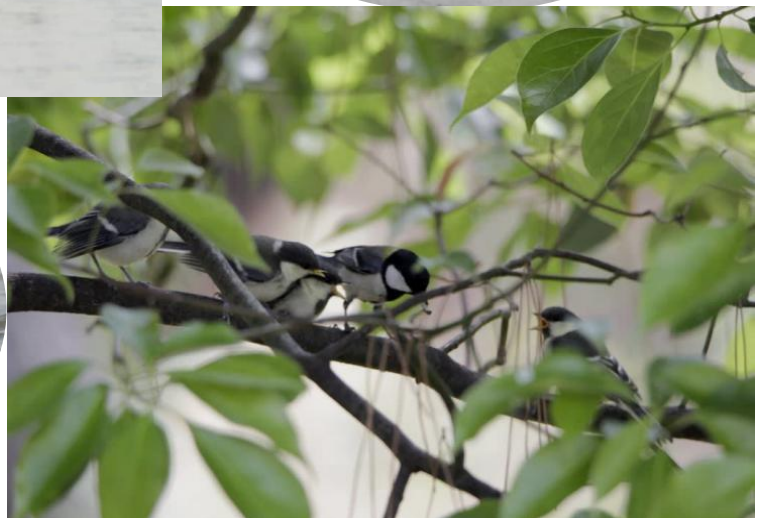
カワウの群



コサギ



ダイシャクシギ



シジュウカラ

藤前干潟野鳥の群れ (名古屋市野鳥観察館提供)

ごかつやく



27期 園芸学科

伊藤勝實

鯨城会等の略歴

昭和19年5月 名古屋市港区大手学区出身

- * 現在住んでいる場所にほぼ近くで生まれ、生まれてすぐに(多分三河)地震で家屋が倒壊したとの事で、現在の場所に移り住んでから、家の立て直しはありましたが、ずっと住所は変わっていません。

平成24年4月 鯨城学園園芸学科に入学・ハイキングクラブに入部

- * 自分でも農園を借りて野菜を作っていましたので、学園の農園作業は勉強になり、楽しみでもありました。
- * 在学当時は「体育祭」で応援合戦があり、1年生の時には競技でも応援合戦でも優勝し、園芸学科の伝統を守りました。
- * 卒業後、農園のすぐ近くに「イオン名古屋茶屋店」が出来、併せて車販売店品・電化製品・商品店・洋服店・コンビニ・飲食店等が建ち並び在学当時と風景が一変しました。
- * ハイキングクラブでは、入部後次期代表に選ばれ、翌年1月から、26期・27期の代表に就任し、皆さんに助けられ、クラブ員の怪我やトラブルも無く、無事28期に引き継ぐことができました。

平成26年3月 鯨城学園卒業後、港鯨城会・ハイキングクラブ鯨城会に入会

- * 港鯨城会入会と同時に⑨大手学区の連絡員を担当
- * H27年4月から、副会長として「社会福祉委員」を担当し、ボランティア活動参加者の選任や共生型サロン「陽まわり」を担当。
- * H30年4月から、HP担当委員やウォーキング同好会担当を拝命し現在に至っています。
- * 卒業と同時にハイキングクラブ鯨城会(同クラブ縦の会)に入会し、H28年には会長に就任、H29年には事務局長の職をこなし、H30年に監査役を務め、それぞれ後任に引き継ぎました。

現在の状況 港鯨城会 HP・ウォーキング同好会担当

園芸学科卒業後の「あやめ会」ハイキング同好会担当、シルバーカレッジ卒業後の「文化ふれあい同好会」幹事等を務めさせて頂いています。

目 次

・表紙表 藤前干潟写真 (名古屋市野鳥観察館提供)	
・表紙裏 ごかつやく《伊藤勝實》	
・目次	P-1
・会長挨拶	P-2
・2019年度 総会・懇親会	P-3
・2019年度 港鯨城会 役員・組織表	P-4
・2019年度 港鯨城会 事業計画表	P-5
・2018年度 港鯨城会活動を振り返って	P-6
・2018年度 行事報告《第1回社会見学》	P-7
・2018年度 ボランティア活動を振り返って	P-8
・2018年度 共生サロン陽まわりのボランティア活動	P-9
・同好会報告《グラウンドゴルフ、パソコン》	P-10
・同好会報告《ウォーキング、カラオケ》	P-11
・同好会報告《麻雀、同好会の案内》	P-12
・一般投稿 中国・世界遺産武陵源紀行	P-13
・2019年度新入会員紹介	P-14
・令和初のこどもまつり！ひららが大変身！	P-15
・港社会協議会からのお知らせ	P-16
・編集後記	最終頁表
・広告 《喫茶こうらく》《藤前干潟グリーン大作戦実行委員会》	最終頁裏

表紙写真の説明

藤前干潟は2002年11月にラムサール条約に登録されました。年間を通じて120種以上の野鳥が観察されます。特に「ハマシギ、カワウ、カルガモ」は年間を通じて何千羽も飛来する干潟を代表する野鳥です。カワウが大群で追い込み魚しているところにダイサギも加わり、餌をねらっています。コサギは浅くなった場所で小さな魚の群れを機敏な動きで追いかけて、ボラの稚魚を食べ満足げです。ダイシャクシギが食わえているのはアナジャコです。干潟にアナジャコが多く捕えられられるほど生息しているのに驚きました。今年誕生したシジュウカラ巣立ちの雛が親の後を追って、餌をもらっているところが観察されました。

挨拶

港鯨城会会長 市川 達



今年度も会長を引き受けることになりました。平成30年から令和元年と、年号をまたがることになりました。今年度、5名の方に入会いただきましたが、会員総数76名と16区鯨城会の内最少の規模でスタートします。

会員数増加のためには、先ず鯨城学園の学生数の増加、特に港区在住の学生数の増加が必要となります。

港鯨城会の行っているボランティア活動の大半は、とだがわこどもランドでの行事、港区社会福祉協議会関連の行事、共生サロン陽まわりなど、不特定多数の老若男女の方と接する機会が多くあります。

港鯨城会会員の皆様、ボランティアに参加されるときは、鯨城学園の卒業生であることを自覚して、大いに港鯨城会および鯨城学園をPRしてくださいませよう、お願いいたします。

もう1年、おつきあいをよろしくお願いいたします。



写真 ウィンメンズマラソンボランティア（平成31年3月10日）参加者及び活動風景

2019年度 総会・懇親会

29期 佐藤 諄二

平成31年4月23日（火）午前11時から、港区社会福祉協議会3階研修室において、港鯨城会総会・懇親会が開催され、出席者は会員38名と、来賓として港区社会福祉協議会次長 野川 すみれ様、西川 博勝様にご出席いただきました。

総会に先立ちまして、平成30年度にご逝去されました加藤昭義様のご冥福をおいのりまして、出席者一同黙とうをささげました。

総会において、平成30年度行事活動報告・ボランティア活動報告・同好会活動報告・決算報告・会計監査報告が承認されました。

続いて、2019年度会則見直し（第7条、鯨城会入会金の廃止に伴う修正）、役員（案）・行事計画（案）・予算（案）が提案通り承認されました。

また、同好会に補助金を支給するのは同好会不参加の会員に対して不公平ではとのご指摘がありましたが、同好会は全員を対象としており、

同好会入会促進の意味からも補助金を支給することを説明しました。

また、予備費が平成30年度より増えている件について、ベスト・帽子購入の積立と記入していますが、今年度中に26期生以前の方に港鯨城会ネーム入りの帽子を購入する予定である旨、補足説明しました。（参考：平成30年度に27期生以後の会員には配布済み）



総会風景



南京玉すだれ（三遊亭はぼたん様）

懇親会においては、昨年度に続き三遊亭はぼたん様（中川鯨城会、27期文化A）に落語、南京玉すだれを披露いただき、楽しい食事会になりました。

皆様のおかげで、2019年度港鯨城会総会・懇親会が無事終了しました。

ご協力ありがとうございました。

港鯨城会 2019年度 役員組織

平成31年4月～令和2年3月

役職	担当	担当業務	氏名	期	補佐氏名	期	補佐氏名	期
会長	総括	港鯨城会の総括、本部代議員会に出席	市川 達	29	坂野 一博	28		
副会長	総務委員	会議に準備（場所の予約、設営、資料	山田 一宏	31	佐藤 諄二	29		
	社会福祉委員	ボランティア活動の参加者選定、確認	川上 茂雄	31	成田 博	29	百合草 君江	30
		①港区社会福祉協議会の会合に参加			小澄 眞弓	29	井上 保美	31
		②港区ボランティア連絡協議会に参加			小林 ふさ子	29	大窪 ケイ子	31
		③共生型サロン「陽まわり」に参加			富屋 孝子	29	田中 すま子	31
	行事委員	港鯨城会の各行事の企画・実施	井上 保美	31	松原 明美	30	若松 澄子	31
会計		港鯨城会の金銭の管理	大窪 ケイ子	31	小島 泰子	28		
監査		会計監査	犬飼 均	28	安井 保子	29		
本部運営	幹事会	鯨城会本部の幹事会に参加	高羽 清美	30	渡部 保男	28		
	Gゴルフ委員会	鯨城会本部のGゴルフ委員会に参加	小林 ふさ子	29				
	HP委員会	鯨城会本部のHP委員会に参加	西川 克己	25	山中 金吾	25		
	社会奉仕委員会	鯨城会本部の社会奉仕委員会に参加	伊藤 勝實	27				
	16区フェスティバル	鯨城会本部の行事に参加	川上 茂雄	31	成田 博	29		
港区社会福祉協議会		第4次港区地域福祉活動計画作業部会委員	坂野 一博	28	佐野 妙子	30	井上 保美	31
顧問			盛 貞男	30				
			高橋 喜久男	26	武藤 弘	27	伊藤 勝實	27
			伊相 勝昭	27	渡部 保男	28	犬飼 均	28

役職	学区	担当業務	氏名	期	氏名	期	補佐氏名	期
①②連絡員	東海・中川・成章	①役員・連絡員会議に出席。 ②各種配付物を担当地区の会員に配付 ③年会費・各行事参加費の徴収 ④（氏名）の先輩連絡員に巡回経路等を教わってください。	若松 澄子	31	（盛 貞男）	30	（江崎 典子）	29
③連絡員	正保・明徳		三谷 通子	30	（高橋 美紗子）	28		
④連絡員	小碓・当知		奥村 陽司	32	（小澄 眞弓）	29		
⑤連絡員	港楽・西築地		佐野 妙子	30	（窪野 みや子）	29		
⑥連絡員	築地		市川 達	29			（北村 守）	26
⑦連絡員	高木・神宮寺		馬場 田鶴子	32	（井上 保美）	31	（大窪 ケイ子）	31
⑧連絡員	稲永・野跡・港西		浦川 富子	32	（中野 節子）	29		
⑨連絡員	大手		原 容子	32	（奥村 正子）	29		
⑩連絡員	西福田・福春		川上 茂雄	31			（佐藤 諄二）	29
⑪連絡員	南陽・福田		山田 一宏	31	（高羽 清美）	30		

役職	担当	担当業務	氏名	期	氏名	期	氏名	期
編集委員会	編集委員	港鯨城会会報の編集	市川 達	29	佐藤 諄二	29	坂野 一博	28
			渡部 保男	28	安井 保子	29	川上 茂雄	31
			山田 一宏	31	奥村 陽司	32	原 容子	32
作品展実行委員会	作品展実行委員	作品展の準備・運営	市川 達	29	佐藤 諄二	29	坂野 一博	28
			武藤 弘	27	三谷 通子	30	川上 茂雄	31
			山田 一宏	31	浦川 富子	32	馬場 田鶴子	32

港鯨城会 2019年度 事業計画

平成31年4月～令和2年3月

月	日	曜	事業行事活動内容	備 考
4	23	火	平成31年度 港鯨城会 総会・懇親会	32期入会者歓迎会を兼ねる
5	3	金	とだがわこどもランド春祭りボランティア	3日、4日、5日スタンプラリー 各日6名予定
	8	水	とだがわこどもランド花植栽ボランティア(1回)	プランター花植え 8名予定
	18	土	春の藤前干潟クリーン大作戦ボランティア(30回)	中堤炊き出し 12名予定
	23	木	地域ミーティング	第1回34期対象(1年1学期) 港鯨城 8名予定
6	11	火	「第38号 港鯨城会」発行	6月18日(火)配布
	18	火	地域ミーティング	第3回33期対象(2年1学期) 港鯨城8名予定
7	10	水	とだがわこどもランド花植栽ボランティア(2回)	プランター花植え 8名予定
			第1回社会見学会	未定
8	4	日	港区ボランティアとあそぼ！！	呈茶サービス 10名予定
	4	日	とだがわこどもランド巨大迷路	4日～17日 12日間 各日2名予定
9	11	水	とだがわこどもランド花植栽ボランティア(3回)	プランター花植え 8名予定
			心の絆創膏配布ボランティア	鯨城会 4名予定
			第2回社会見学会	未定
10	5	土	鶴舞公園クリーンキャンペーンボランティア	鯨城会 10名予定
	12	土	とだがわこどもランドランド秋祭りボランティア	12日、13日 綿菓子 各日6名予定
	26	土	ふれあい広場ボランティア	呈茶サービス 8名予定
			ふれあい広場共同募金キャンペーンボランティア	綿菓子 5名予定
	26	土	秋の藤前干潟クリーン大作戦ボランティア(29回)	中堤炊き出し 12名予定
	—	—	鯨城会 グラウンドゴルフ交歓会	鯨城会
11	2	土	第8回 鯨城・堀川清掃大作戦	鯨城会 予備日9日(土) 15名予定
	3	日	港区民祭り 共同募金キャンペーンボランティア	綿菓子・着ぐるみ 8名予定
	18	月	鯨城会16区フェスティバル	スポーツセンター 25名予定
	20	水	とだがわこどもランド花植栽ボランティア(4回)	プランター花植え 8名予定
			第38回 公開講演会	鯨城ホール5F
			地域ミーティング	第2回34期対象(1年2学期) 港鯨城 8名予定
12	6	日	第17回港鯨城会趣味の作品展 ポートビル2階回廊ギャラ	12月6日(金)～8日(日)
	—	—	港鯨城会 忘年会	未定
	—	—	サンタクロース派遣ボランティア	派遣先40ヶ所 50名予定
1	12	日	とだがわこどもランド お正月まつり	綿菓子 6名予定
			区会説明会	33期対象 港鯨城 8名予定
3	—	—	第3回社会見学	未定
	8	日	ウィメンズマラソンボランティア	鯨城会 15名予定
	10	火	OB文化祭	未定
	11	水	とだがわこどもランド花植栽ボランティア(5回)	プランター花植え 8名予定
	—	—	心の絆創膏配布ボランティア	鯨城会 4名予定
—	—	—	共生型サロン「陽まわり」ボランティア	毎月・毎週火、木曜日 年間 100名以上予定

*開催日は確定ではありません。必ず直前の案内で確認してください。

2018年度 港鯨城会活動を振り返って

会長 29期 市川 達

皆様のご協力のもと、1年間無事に港鯨城会の活動を行うことが出来ましたこと、感謝申し上げます。

会員数は78名と16区鯨城会中最少の構成であり、各種ボランティア活動におきましては、やむを得ず皆様に複数回参加いただきましたこと、ありがとうございました。しかしながら、期の異なる方と顔を合わせることで、ずいぶん親しみがわいたのではないかと思います。

また、港区社会福祉協議会に登録している他のボランティア団体は、得意の技術を持った少人数のグループが多いのですが、港鯨城会は港区在住の鯨城学園の卒業生からなる会で、多様性があり、また港区の各学区に会員がいることから、港区内広範囲にボランティアの対応ができるという特徴があります。12月4日～26日に行われた、サンタクロース派遣ボランティアにおいては、この特徴が活かされ、港区内で派遣依頼のあった43施設中36施設に、港鯨城会会員の皆様に活躍いただきました。

また、ウォーキング同好会では、青春18きっぷを利用して電車を乗り継ぎ、彦根城・長浜散策（H30.4.6.）、神戸散策（H30.12.15.）と、青春を大いに満喫しました。

最後に、鯨城学園の学生の皆様と顔を合わせる機会である地域ミーティングにおいて、卒業したら地域のボランティアに参加するとの前提で、ボランティア活動の内容を詳しく説明しました。しかしながら、卒業後はクラス・クラブのOB会と比べ、港鯨城会への入会率は芳しくありませんでした。他の鯨城会では、豊富な同好会をアピールしているところもありますが、港鯨城会の魅力とは何かを問われていると反省しております。



サンタクロースボランティア



庄内川中堤炊き出し

第1回社会見学 大塚製菓（袋井）・ヤマハ（掛川）

31期 川上 茂雄

7月19日（木）大塚製菓（袋井工場）ポカリスエットの製造 ヤマハ（掛川工場）
グランドピアノ製造 の工場見学に、21名で行ってまいりました。



あいにく製造ラインは、稼働していませんでしたが自動化された工場は人が少なく安心、安全の工場です。
私たちの飲んでいるポカリスエットはここで生まれ、天竜川の水だそうです。
お土産にもらったソイジョイセットはキューピー（昨年）のように販売したら、皆さんお土産に購入出来るのにと
思った次第です。



26期 飯野さんのご発声で乾杯ー！



海鮮丼はおいしゅうございました。

ヤマハ工場内は撮影不可でしたが、若い社員が多く、1人1人が責任をもつての手作りグランドピアノは、何度も調律し手間暇のかかる仕事と実感。
200万円の商品に納得。
綺麗な洗練されたホールで全員集合です。

刈谷オアシスHWの、えびせんの里でえびせんのお土産を買いました。
3番「はませんたこうす焼」はお薦めです。



2018 年度ボランティア活動を振り返って

28 期 坂野 一博

2018 年度はご多忙の中、多くのボランティア活動にご協力いただきありがとうございました。ボランティア活動は、まずは自分が楽しむこと！ でしょうか？ 前任者のご助言、会員様のご協力で平成最後の活動を無事終えることが出来ました。改めて感謝申し上げます。

港鯉城会活動内容を振り返ってみますと、4 項目を中心に活動してきました。

1. 活動実績

(1) とだがわこどもランド関係

- ・花の植え替え (5 回/年) ・春祭り (スタンプラリー) ・8 月の巨大迷路
- ・秋祭り ・お正月祭り (綿菓子作り)

巨大迷路のボランティアは、元気な子供達と一緒にいることで、我々もこんな時があったのかな？ と思いながら…沢山の元気をもらい少し若返りましたよ。

(2) 港社会福祉協議会関係

- ・陽まわり共生サロンボランティア (実績延日数 75 日、延人数 119 名参加)
- ・ボランティアと遊ぼう (呈茶サービス)
- ・港区ふれあい広場 (赤い羽根募金)
- ・港区民祭り (綿菓子、赤い羽根募金) ・介護フェアー (赤い羽根募金)
- ・サンタクロース派遣事業 (昨年に続いて女性の参加、実績 38 施設 38 名参加)

(3) 鯉城会関係

- ・心の絆創膏配布 (2 回/年) ・第 7 回堀川清掃大作戦作戦
- ・鶴舞公園クリーンキャンペーン

(4) その他

- ・藤前干潟クリーン大作戦 (春) ・ (秋) 清掃参加者に炊き出しでの労い。
- ・ウィメンズマラソンボランティア (テレビ愛知付近) 15 名が参加し、雨の中ランナーへのサポートで、愛西市名物：レンコンチップスの人気に驚きでした。

平成30年度鯉城会ボランティア活動実績状況(H30年4月～31年3月)

	30年度上期	30年度下期	30年度 年間実績
デーサービス・老人ホーム等 支援活動	59	60	119
環境美化・清掃・お花	35	56	91
社会福祉協議会・区の祭り開催	20	70	90
その他	55	43	98
合計	169	229	398

今年度もボランティア活動へのご理解、ご協力よろしくお願い致します。

「共生サロン 陽まわり」のボランティア活動

29 期 成田 博

「共生サロン 陽まわり」は「とだがわこどもランド」の東 300m に農家の古民家を借り受けて、港区社会協議会が「福祉でまちづくり」を主旨に「高齢者の憩いの場」と「幼児と母親の子育てサロン」を併せて運営しています。ボランティアを要請された私たちの業務は主に「高齢者の憩いの場」である古い部屋のお世話が中心です。

毎週（火）と（木）に開催され、雨戸開け、看板や周辺道路に案内ののぼり旗を出し、受付の準備をします。10 時に開場すると続々と来場され、運営委員会で企画された「催し事」が午前と午後に行われます。例えば「認知予防回想法」「気功体操」「フラダンス」「料理づくり」「演奏会」など私たちボランティアも時には参加して学んだり、楽しんでいます。昼食時には「子育てサロン」のちびっ子とママたちも一緒に賑やかな食事風景です。この民家の敷地には他のボランティアが植栽している「畑」もあり、時々取れたての野菜を使った「まかない惣菜」もごちそうになります。15 時になると会場やトイレの清掃、看板やのぼり旗の片づけをし、ミーティングをして終了です。

30 年度港鯨城会メンバーは **29 期** 富谷 ヴ 孝子、小林 ふさ子、小澄 真弓、成田 博、**30 期** 鬼頭 成子、百合草 君江、**31 期** 田中 すま子、井上 保美、大窪 子（敬略称）の 9 名で今年度は延べ 119 人が参加協力できました。 以上



港鯨城会ボランティアメンバー



気功体操の風景

同好会報告

グラウンドゴルフ同好会

今、シルバーに人気のグラウンドゴルフです。毎月、第1土曜日と第3土曜日の9時から戸田川緑地の第3駐車場の北広場で練習しています。入会金千円です。会費は不要ですが、ホールインワンを出すたびに百円を会費として払います。港鯉城会は春・秋の大会が有ります。また、鯉城会本部主催のグラウンドゴルフ交歓会にも参加します。



未経験の方も一度体験してください。体験時の道具はお貸しします。

グラウンドゴルフ同好会に問合せがありましたら下記世話人まで電話してください。

世話人 25期 西川 克己 携帯電話 090-4798-3456

世話人 25期 山中 金吾 携帯電話 090-9928-7643

同好会報告

パソコン同好会

パソコン同好会は港区社会福祉協議会3階で、原則毎月第2、第4水曜日に開催しています。毎回10名程度の参加者です。

- ①写真をパソコンで管理したい。
- ②年賀状をパソコンで作成したい。
- ③地図入り・写真入りの案内チラシを作りたい。

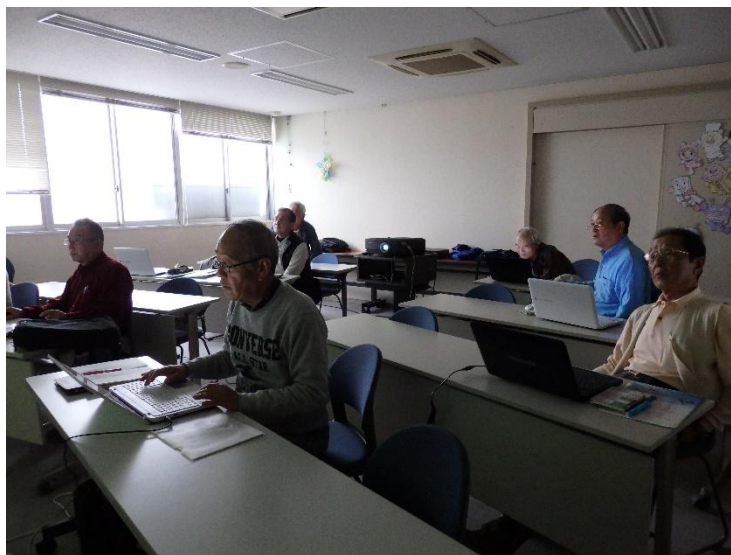
等々、パソコンを使う必要が出来たら是非参加してください。

会費は半年千円です。パソコンは各自持参です。初心者にも丁寧にサポーターのみなさまが指導します。また、「このような内容を教えてほしい。」との要望があれば、それに関連した教材を作成して次回・次々回に勉強します。

盛夏懇親会・新年会も開催して和気あいあいの同好会です。

パソコン同好会に問い合わせがありましたら下記世話人まで電話してください。

世話人 27期 武藤 弘 携帯電話 080-4415-7659



同好会報告

ウォーキング同好会

皆さん歩いていますか？ 健康の源は歩くことです。ウォーキング同好会開催のウォーキングに参加しましょう。

今年は4月2日（火）に青春18切符を使用して京都に出かけました。満開前でしたが桜が咲いた哲学の道を南禅寺から銀閣寺までそぞろ歩きです。

ウォーキング同好会の開催の案内は役員・連絡員会議の資料としてその都度チラシを入れます。チラシに記入されている集合場所、集合時間に集まってください。特に参加・不参加の連絡等は必要なし。集合時間が来たら自動的に出発します。遅れないように！



ウォーキング同好会に問合せが有りましたら下記世話人まで電話してください。

27期 伊藤 勝實 携帯電話 090-7860-5554

27期 伊相 勝昭 携帯電話 090-1727-0950

同好会報告

カラオケ同好会

カラオケファンの皆さん唄っていますか。唄って唄って元気になりましょう。

カラオケ同好会は毎月第2土曜日13時～17時に入場の「ビッグエコー」で開催しています。開催時間中は出入り自由です。気楽に参加してください。料金はフリードリンク付きで1080円です。



港鯨城会の総会、忘年会後も臨時会合を開きます。また、港区老人会のカラオケ大会にも何名かが参加して「港文化小劇場」の舞台でも美声を披露します。毎回参加人数は10名前後で皆さん各々の得意分野を唄っています

カラオケ同好会に問い合わせのある方は下記世話人まで電話してください。

世話人 25期 藤村 重子 携帯電話 090-1097-9462

同好会報告

マーじゃん同好会

マーじゃん同好会は平成28年10月に立ち上げ、約2年間経過しました。また、月1回と開催数も少なく、皆さんなかなか役が覚えられないようです。

それでも根気よく26期榛葉朝男様、28期渡部保男様の先生方（サポーター）に教えを乞うております。いずれは港鯨城会マーじゃん大会を開催したいと考えています。

毎月第3木曜日11時から金山の雀荘「キャスル」で、大体2卓で開始します。卓代は4千円（千円／人）です。昼食は持込OKでお弁当を持ってくる人、外に食べに行く人と色々です。終わりは3時半～4時です。見学、体験入会歓迎です。



マーじゃん同好会に問い合わせがありましたら下記世話人電話してください。

世話人 27期 武藤 弘 携帯電話 080-4415-7659

同好会報告

同好会の案内

	パソコン	グラウンドG	カラオケ	ウォーキング	マーじゃん
開催場所	港社協3階	戸田川緑地 第3駐車場北	ビッグエコー 入場店	その都度連絡	金山雀荘 キャスル
開催日時	原則 第2, 4水曜 1時30分～	原則 第1, 3土曜 9時～	原則 第2土曜 1時～	その都度連絡	原則 第3木曜 11時～
会費	千円／半年	入会金のみ 千円	実費	実費	実費
その他	パソコン持参	Hインワン毎 100円支払	参加時間は 出入り自由	7月8月1月 2月はお休み	初心者ばかり
世話人	27期 武藤 弘	25期 西川 克己 山中 金吾	25期 藤村 重子	27期 伊藤 勝實 伊相 勝昭	27期 武藤 弘
サポーター	24期 鳥山 正義 26期 北村 守	22期 小崎 敏美	23期 榊原 信義	25期 田中 宏昌 26期 高橋喜久男	26期 榛葉 朝男 28期 渡部 保男

中国・世界遺産武陵源紀行^{ぶりょうげん}

26期 高橋 喜久男

昨年の10月22日から10月27日までの6日間を人気急上昇中の張家界、天門山、武陵源、鳳凰古城などの世界遺産めぐりをしてきました。代表的な世界遺産の一つである風景区

① 索溪峪(さくけいよく)自然保護区で巨大な鍾乳洞《黄龍洞》を徒歩と地底河での遊覧船

にて、③風景区では、天下第一橋、迷魂台などをめぐるハイキング、又、④風景区では、張家界国家森林公园では奇岩・奇峰が聳え立つ、溪流が流れる金鞭溪(きんぺんけい)をハイキングしてきました。張家界から南へ270km離れた夜、ライトアップされた 鳳凰古城の幻想的な夜景を鑑賞してきました。今回旅行した工程の概要をご紹介します。

まず、一日目は、セントレア空港から上海を経由して二時間半余りで張家界空港へ移動した。二日目は、張家界で世界最長級のロープウェイ(約7500m)にて天門山にてガラスの歩道へ、山頂からぼっかりと穴の開いた天門洞への観光。三日目は武陵源で天子山ロープウェイを利用して風景区②の天子山自然保護区で御筆峰、仙女献花、賀龍公園の見学後③張家界風景区へ移動した。四日目は、武陵源の索溪峪自然保護区にて山水画の風景を見ながら宝峰湖へ移動した。そして鳳凰古城の約800mの地点にある天下鳳凰大酒店にて宿泊した。五日目は、鳳凰

古城内の3時間20分余りかけて自然散策した。沱江小舟遊覧で万名塔、跳石を観光した。

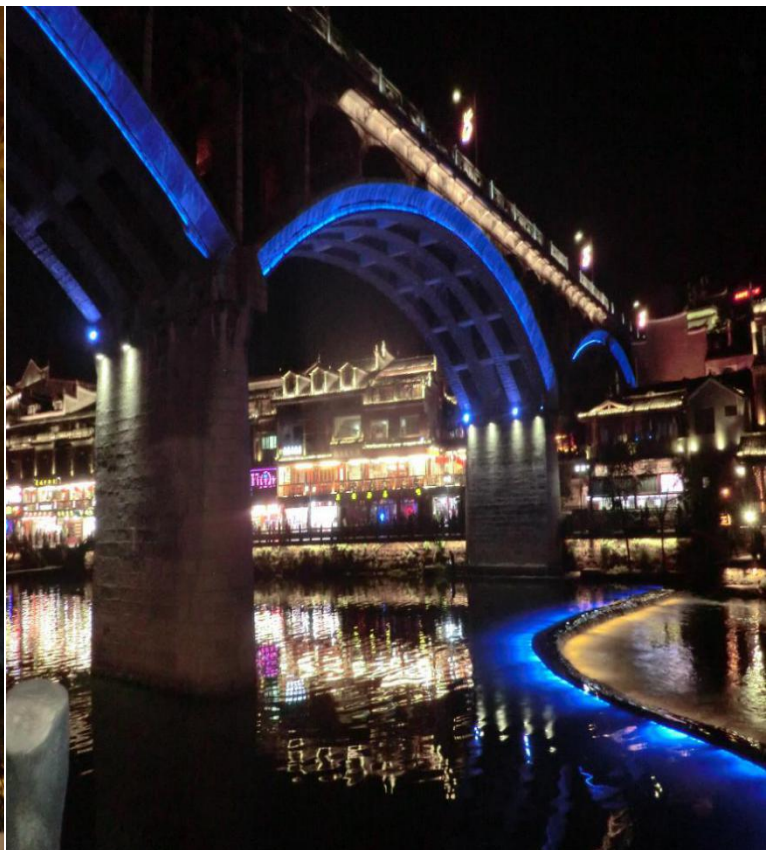
六日目は、早朝に張家界空港から上海経由してセントレア空港に昼過ぎに到着した。

中国旅行は、3回目となりましたが、今回の武陵源世界遺産めぐりは最高の紀行となりました。

巨大な鍾乳洞(黄龍洞)



鳳凰古城の幻想的な夜景



2019年度 港鯨城会 新人会員紹介



32期
名前:宮下 哲男
専攻:美術
クラブ:天文
趣味:絵画鑑賞
マージャン

《一言メッセージ》
楽しく活動したいと思います。
よろしくお願いいたします。



32期
名前:浦川 富子
専攻:国際B
クラブ:社交ダンス
趣味:旅行

《一言メッセージ》
元気で参加出来るよう頑張ります。



32期
名前:奥村 陽司
専攻:園芸
クラブ:太極拳
趣味:太極拳
野菜
お酒

《一言メッセージ》
楽しくやって行きたいです。
よろしくお願いいたします。



32期
名前:原 容子
専攻:環境
クラブ:重要文化財
趣味:ゴルフ

《一言メッセージ》
各々の名前不明・活動内容不明
慣れるまで…。



32期
名前:馬場 田鶴子
専攻:文化A
クラブ:英会話
趣味:いろんな作品
の鑑賞

《一言メッセージ》
皆様とお会いするのが楽しみです。
よろしくお願いいたします。



永遠の5歳児
名前:チョコちゃん

専攻:NHK
クラブ:放送

好きな食べ物:
あらびきウインナー
牡蠣

令和初のこどもまつり！ひららが大変身！

鯨城会の皆様のご支援に感謝します

平成から令和にまたがる＜10連休＞、しかしこどもランドはもちろん全日開館し、後半4日間に「とだがわこどもまつり」を開催しました。10連休がスタートした4月27日は最高気温が16度で肌寒く心配しましたが、まつり前日から気温が上がり出し、メインまつりの5月3～5日は夏日に恵まれ、3日間合計で61,740名もの来館者を迎えることができました。

例年、こどもランドのキャラクターであるかっぴー、ひらら、ぷるぷる（学生ボランティアの協力を得ております）が一日に4回ほど登場し、握手会・撮影会を実施しています。写真のように、今年はかなり雰囲気違います。お気づきの方もあったと存じますが、右側に位置するひらら（森と大地の精）がこのほど、大変身して生まれ変わりました。旧ひららは「目が怖い」など、子どもたちの人気は今ひとつ、今回、愛されキャラへと大きくイメージチェンジしたわけです。そして令和初のこどもまつりは、NEW ひららの記念すべきデビューイベントとなりました。子どもたちからの人気は上々で、他の二体よりも多くの子どもたちを惹きつけておりました。

港鯨城会の皆様には、例年どおりスタンプラリーの各ポイントにスタンバイしていただきました。ラリー開始時には左下の写真のように多くの子どもや家族の方々が列をつくりました。皆様には、乳幼児から中学生まで合計約2,600名の子どもたちと接していただきました。暑い中でのご対応、ほんとうにお疲れ様でした。こどもまつりのような大規模な行事の場合、地域の多くの皆様方のご支援がなければ運営できません。港鯨城会の皆様には改めてご協力に感謝いたしますとともに、今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

とだがわこどもランド館長 森山正治)



港区社会福祉協議会からのお知らせ

社会福祉協議会は、地域で生活する住民・住民組織、ボランティア団体、社会福祉施設、等の関係者と協力し、子どもから高齢者までのさまざまな福祉の問題解決を通して誰もが安心して暮らすことのできる「福祉のまちづくり」をめざす民間の組織です。

港区社会福祉協議会は、令和元年度から令和5年度まで、港区第4次地域福祉活動計画（5ヶ年計画）を推進してまいります。以下の4つの部会をつくって活動し、各部会の共通課題として「孤立防止」と「防災」に取り組みます。

「知り合ってミーナ」 （つながり・交流）



「輝いてミーナ」 （活躍の場づくり）



第4次地域福祉活動計画
つながり・学び・支えあい・輝く
一私にできること ワタシが創るみなとー

「解決してミーナ」 （生活課題の解決）



「学び合ってミーナ」 （風土づくり）



他にも、港区社会福祉協議会では、デイサービスの営業、児童館・福祉会館の受託運営、生活福祉資金貸付事業やボランティアセンター事業、地域支え合い事業、はつらつ長寿推進事業、高齢者サロン等生活支援推進事業なども行っています。

今後とも「地域住民の皆様が主役」の地域福祉活動を進めていくため、関係機関と連携をとりながら、人と人、そして人と地域がつながるよう、住民の皆様とともに取り組んでまいります。今後とも皆様のご支援、ご協力どうぞよろしくお願いいたします！

（港区社会福祉協議会 地域福祉推進スタッフ 西川）

編集後記



名古屋朝顔

令和元年に入り、5月とは思えない記録的な暑さがやってきました。
今年の予報は冷夏と言われていますが、どうなるか思いやられます！

編集会議において会報誌の表紙写真をどうするのか、例年は港区の風景を題材にしていたが、今年は、藤前干潟・野鳥について、名古屋市野鳥観察館の写真を引用させていただきました。野鳥観察館へは原本をメールで送り、承諾を得ました。

今年は入会者は5名（28期1名、32期4名）でした。16区の中でも最も少なく・・・入会すると「役員をやらせられる」「ボランティアばかりやらせられる」との風評がありますが、風評ばかり気に留めず、先ずは入会をお勧めします。そして出来る範囲で活動されたらどうでしょうか。是非、入会されることをお待ちしております。

新しい企画をと思いながら、前年度の踏襲で終わった感がありますが、無事編集を終えることができました。

つきましては、旅行、心に留めた事、趣味（写真、絵画、俳句、書道）など、どのような事でも結構ですので、皆様の投稿をお待ちしております。（無記名でも結構です）

発行に際して原稿を寄せて頂いた会員の皆様、とだがわこどもランド館長 森山様、港区社会福祉協議会 西川様にご協力いただきました。改めて感謝いたします。

有難うございました。

編集委員一同

発行責任者：29期 会長 市川 達

編集委員：28期 坂野 一博、 渡部 保男

29期 佐藤 諄二、 安井 保子、 小澄 眞弓

30期 高羽 清美

31期 川上 茂雄、 山田 一宏

32期 原 容子、 奥村 陽司

発行者 名古屋市高年大学 港鯉城会

共同発行 名古屋市高年大学 鯉城学園

発行日 令和元年6月18日（火）

◇ハーフサンドドリンクセット



セットドリンク
 コーヒー
 紅茶
 ミルク
 アイスティー
 オレンジ
 カルピス
 メロンソーダ
 コーラ
 ウーロン茶

ハム又はエッグ ¥600 ハムエッグ ¥650

◇唐揚げサンドドリンクセット



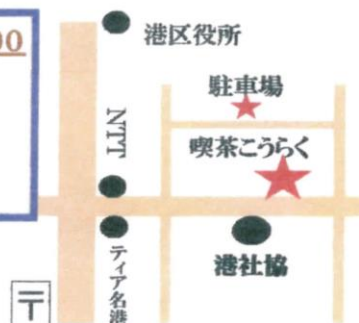
ハム又はエッグ ¥800

ランチタイムサービス AM11:00～PM2:00

日替りランチ ¥700
 ビーフランチ ¥730
 (牛肉野菜炒め)
 食事された方は一杯に限りコーヒー190円になります。
 (パン類・おつまみ類は除く)

喫茶こうらく

☎ (052) 653-7888(代)
 名古屋市港区港楽 1-12-17



藤前干潟クリーン大作戦実行委員会



藤前干潟クリーン大作戦実行委員会は、2004年10月5日に ①ラムサール条約に恥じない藤前干潟にする ②子供たちが安心して遊べる干潟や川を取り戻す ③流域全体のゴミや水のことを考えるネットワークを形成する ことを目的に結成し活動してきましたが、今年の秋、結成15年目を迎えます。第1回は240人の参加だった本取組が、多くの皆さんの支えのおかげで、2,000人を越える参加者がある土岐川・庄内川流域の「春と秋の官民協働・流域一体の恒例行事」に定着しました。ありがとうございます。

藤前干潟クリーン大作戦実行委員会加盟団体 (17団体: 2018年5月25日現在)

○リバーサイドヒーローズ・多治見さかなの会 ○土岐川・庄内川流域ネットワーク ○NPO エコストック実行委員会
 ○NPO 藤前干潟を守る会 ○NPO モリゾー・キッコロと環境活動を推進する会 ○庄内川川ナビ歩こう会 ○I P G (産業廃棄物専門家集団)
 ○かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議 ○土岐川・庄内川源流の森委員会 ○名古屋市稲永スポーツセンター
 ○なごや舞祭衆 ○(一社)ClearWaterProject ○萌木舎 ○中部大学サテライト・NPOセンター
 ○名古屋市野鳥観察館 ○愛地クリーンプロジェクト ○中部大学上野研究室